奈良「正元」



∓630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号 奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4790

■発行/奈良市議会

■編集/奈良市議会広報広聴委員会 ■編集/奈良市議会広報広聴委員会

議会基本条例の制定後、初めての議会報告会を議員全員参加により開催し、市民を始め 81人の参加がありました。 (詳しくは7面に掲載)



夏の陽射しと笑顔いっぱいのプール(認定こども園都跡幼稚園)

6月定例会

議長に土田敏朗氏を選出副議長に東久保耕也氏

本市議会は、平成26年6月定例会を6月9日から26日までの18日間の会期で開きました。この定例会では、議長・副議長の選挙を行い、議長に土田敏朗氏、副議長に東久保耕也氏を選出しました。これに続き、常任委員会の委員の選任などを行い、意見書8件を原案どおり可決しました。

市長が提出した16議案はいずれも原案どおり可決しました。また、市長から、14件の報告があり、3件の人事案件に同意しました。

日	

◆正副議長あいさつ ――――		2
◆新しい議会の構成 ────	2.	3
◆そこが知りたい 質疑・一般質問	4~	·7
◆議会の情報		7
◆議案等の審議結果とその賛否		8



拶といたします。

賜りますようお願い申し上げまして、

就任のご

挨

っち土

議

田敏朗

長

就 儮 0 あ 60





議 長 土 \blacksquare 敏 朗



厚くお礼申し上げます。 し、格別のご理解とご協力をいただき、 の皆様には、 素より市政並びに市議会に 心より

ただくこととなりました。 奈良市議会の議長及び副議長の重責を担わせて 身に余る光栄と存じますとともに、 私ども、このたびの6月定例会におきまして、 V

時代への対応などといった施策の実施が求められの実現に向け、福祉の充実・観光の振興・環境の市においても例外ではなく、持続可能な地域社会 ております。 も円滑で公正な議会運営と市政の推進に誠心誠 尽くしてまいる決意でございます。 地方における少子高齢化と人口減少は 進に誠心誠意

麣

市の発展と市民福祉の向上に全力を注いでいきた見を反映した施策を迅速かつ効率的に推進し、本はもとより、これまで以上に市民皆様の多様な意関、監視機関という議会本来の役割を果たすこと いと考えております。 こうした中、 市議会といたしましても、 議決機 歸 L

図ってまいる所存でございます。 たしましたが、今後も引き続き、よりわかりやす に本市議会としては初めての議会報告会を開催い 、開かれた議会を目指し、市民の皆様との連携を 今後とも、皆様からの更なるご理解とご協力を また、奈良市議会基本条例に基づき、今年5月



大きさに身の引き締まる思いであり、







委 員

長

委 員

長



森岡弘之 議会運営委員長 (公明党市議会議員団)



藝

総

務





観

光

文

數

委



森田一成 (奈良未来の会幹事長)

BD



次 内藤智司 議会運営委員 (改革新政会)





*** もと かず ひる 山 本 憲 宥 議会 運営副 委員 長 (自由民主党市議会議員団)



(奈良未来の会)



副委員長

藤田幸代 (公明党市議会議員団)



階戸幸一 議会運営委員 (改革新政会)



がかまされ (日本共産党市会議員団)



中西吉日出 議会運営委員 (奈良未来の会)





かえ はら上 原 雋 無 所 属

)



北對拓哉 (日本共産党市会議員団幹事長)

銓

潤

防

W

民

環

嬑

委

会



横井雄一 広報広聴委員 (改革新政会)



酒井孝江 無 所 属



副委員長

が 端 員 員 (奈良未来の会)



宮池 明



(公明党市議会議員団)



白川健太郎



広報広聴委員(日本共産党市会議員団)



委 員

長

委

員 長



松田末作

(自由民主党市議会議員団)

太田晃司 広報広聴副委員長 (自由民主党市議会議員団)



下 松下幸治 (奈良未来の会)



鍵田美智子

議会運営委員(奈良未来の会)

がま もと なお こ子 (日本共産党市会議員団)



型 浦 教 次 広 報 広 聴 委 (奈良未来の会)





松村和夫 (改革新政会)



伊藤 剛 議会運営委 員 (公明党市議会議員団)

柿本元気 委 員 無 所 属



広報広聴



植衬佳塑

(自由民主党市議会議員団幹事長)

誠 山口



取がしくぼこうや東久保耕也 副 議 長 (自由民主党市議会議員団)



副委員!

八尾俊宏 会運営委 員 員



井上喜弘 議会運営委員(日本共産党市会議員団)



ひとし きさ かわ (奈良未来の会)





松石聖 所





高杉美根子 (公明党市議会議員団)



古中益敏 広報広聴委員長 (公明党市議会議員団幹事長)













(発言順

旨です。

以下は、

質問と答弁の要

ち代表質問5人)が、質疑 本会議では、18人の議員(う

6月12日、

13日、16日の

般質問を行いました。

そこが知りたい

参加の可否は 開発協議に自治連合会 奈良未来の会 三浦 敎次

代

表

質

問

連合会へも協議及び説明会の 周辺自治会に加え、 ングセンターの開発で、当初、 問 市長の思いつきなのか 自治連合会を対象外とした。 通知をしたが、その後、 その理由は何か。 称 石木町ショッピ いつもの 地区自治 地区



石木町ショッピングセンター 開発が進む(仮称)

市長 協議会等への地区自治連合会 に未加入であったことから、 対象自治会が地区自治連合会 の参加について、 開発指導要綱に基づく 開発地域の

> があった。また、関係内規上開発者や地元地権者から抗議 域で重要な役割を担う地区自 に判断して今回の結論とした。 連合会長とも協議し、 不明瞭なため、この地区自治 でも地区自治連合会の参加が 要綱等を見直し、 総合的 地

軽率な市長発言は撤回をたばこ税収ゼロでいい 由民主党

平成25年度で約19億9千万円 ない」と発言したと聞くが こ税収がゼロになっても構わ の財源をどうするのか。 問 市長は記者会見で「たば

と地方を合わせた約2兆円の 境面、 して、 寄せられており、この発言は 兆3千億円の損失があり、 全体の喫煙にかかるコストと する考えはないか。 非常に軽率と考えるが、 大きな視点で考えた場合、 たばこ税収を大幅に上回ると データもある。 たばこ小売業者から苦情も たばこ税収は大きい 労働力の損失で計約4 医療費の面や施設・環 撤回 が、 玉 玉

ことが重要だと考える。 そういった長期的なコスト いう面から、方向性を示す

市の医療政策は 市民の命と健康を守る

治連合会へも通知していく。 市長 いる。 携を強化し、 市民の

状や課題等を把握し、他市の する必要がある。 保健医療体制の充実のために 状況等も調査した上で、 ながら情報を取りまとめ、 関係部局が緊密な連携を図り 何をすべきかを具体的に検討 (仮称) そのために、保健所を始 市地域保健医療計画 その中で、 地域 現 8

まず庁内体制の整備から 地域包括ケアシステム構築 公明党 宮池 阴

市長 ステムの構築には、まず庁内 めることが第一と考えるが。 制を整備し、 地域ごとの状況が異なる 市 この取り組みについて 独自の地域包括ケアシ 問題整理を始

、条町周辺は大きく変貌す

日本共産党 山 \Box 裕

的な地域保健医療体制の整備 幅広い分野の連携の下、 が必要と考える。 医療・健康・介護・福祉など 康で安心して暮らすためには を守る取り組みが求められ 市内の医療機関等との連 今後の医療政策は。 住み慣れた地域で、 命と健康 健 7

課題について認識を共有し、

一体的に取り組みを進められ

者が地域包括ケアシステムの

制の強化など課題も多い。

そのため、

行政を始め関係

再構築、

地域住民間の支援体

活支援機能を高めるため、

介

医療の連携や提供体制の

必要である。また、地域の

現状分析と未来予測が

の策定も必要と考えている。

ひ革新政会 内藤 智 10年後のまちづくり

理を行っていきたい。

整会議を設置し、

問題点の

整を図る必要がある。具体的 るよう、関係部署間の連携調

事務担当レベルでの調

市長 の評価も重要だと考える。 されている。これまで主に地 まちづくりに重要と考えるが。 長は慎重な姿勢である。観光新駅設置の提案があるが、市 備に合わせて、県とJRから に検証してきたが、観光面 での新駅設置は、県から提案 面でも期待ができ、10年後の 奈良インターチェンジ周辺整 兀住民の利便性向上という観 京奈和自動車道 JR関西本線の八条町 費用対効果などを慎重 仮 称 が行き渡るよう、

市長は率先

全ての保育所で標準的な保育

して動かなければいけない。

/間保育所の運営費補助金

問

間と市立の区別なく

減り続ける運営費補助金

民間保育所は切り捨

てか

個

人 質

問

奈良未来の会

鍵田美智子

市長

多様化する保育ニーズ

削減をどう説明するのか。

と結節することで市南部に新 ることが予測され、太い動線 な経済波及効果等が期待でき たな観光の動線ができ、 具体的な検討を進め、 様々

る。

厳しい財政状況の中、

市単独で補助を上乗せしてい

に応えるため、

民間保育所に

間保育所の新設や改修等によ

増加を図った。それに伴い運

5年間で668人の定員

補助の見直しを図っている。 営費補助金も増大する一方で、

子ども・子育て支援新制度



運営費補助制度を検討したい。

動向も見極めながら、

公定価格の設定状況などを基 で施設型給付を行う際の国の

他の中核市や県内他市の

正確な情報提供と安全確保 自由民主党 の観光客対策

滞在できるのかが重要である。 難者となった際、 情報を伝え、安全確保まで 市の対策の現状は。 災害時に観光客が帰宅困 いかに正し

して、 が予想される駅等でも、 等の利用を検討している。ま い情報を間断なく伝えるとと た、災害時に観光客等の集中 市ホームページ、ツイッター 行政無線、コミュニティFM、 制の構築と、 観光協会等との情報の共有体 神社仏閣、地元商店会、 エリアメール、 現在、各交通機 情報伝達手段と 同報系

> 要領の作成を検討していく。 時滞在施設として、 安全な施設へ誘導する 周辺

び神社仏閣の保有施設等の協 力をお願いしたい。 旅館・ホテル及

老春手帳の入浴補助存続を 福祉の心」を学んで 日本共産党 松岡

に尽くされた高齢者が誇りを 長は、この事業は「市の発展 るため」と答えている。これ 持って、長生きしていただけ 「福祉の心」だと思う。 老春手帳導入時の 鍵田市

補助制度を存続すべきでは。 市長はここから学び、



市長 時代が変わっても全く同 高齢者に感謝すること

は、

できる限りの敬意を表し、サ じであり、 整い、予算額も増加している。 今では高齢者に対して制度が ポートすることは当然だが、 の考えが市政に浸透している。 今なお鍵田 元市長 取り組みを進めていきたい。

く、違った形で表現するのが 意を表せないということはな いが、予算をかけなければ敬 今の社会の在り方と考える。 高齢者への思いは変わらな

認知症対策を地域連携で 行方不明者を作らない 藤田

が、その人の意向と生活の実 市長 知症対策として、地域の企業 態に合わせて、切れ目なく継 いくための生活支援サービス 重要であり、地域で暮らして や発症初期からの支援が大変 取り組みについての考えは。 ーク・体制づくりへの今後の の連携を含む地域のネットワ や各種団体、公共機関などと 続的に提供されるよう、 単位での支援体制が大切だと 行方不明者を作らない認 認知症は、早期の診断

員を検討するなど、 している地域支援推進員も増 地域包括支援センターに配置 今後ますます重要となる、 前向きに

連絡協議会議の設置で 県と市の二重行政の解消 和夫

ら、 いるが、 ついて、 を進める必要がある。 尊重し、バランスを取りなが な観点で連携・調整を図って 市長 向けた連絡調整会議の設置に 問 相乗効果を得られる対話 県との二重行政 現在、県と市では 互いの立場を理解・ 市長の見解は。 の解消に

要で、包括的な連携・調整を 働きかけていきたい。 としても県との連携・調整を 市のみが該当するが、中核市 連絡調整会議の設置は指定都 行う場について、今後、 より深めていくことは大変重 今回の地方自治法改正では、

ひとり親家庭へ支援を 市営住宅の優先枠増加 無所属 孝江

の優先枠を父子世帯へ拡大す 6月定例会で、市営住宅 る議案が提出されている。

の貧困の解決へ要となる施策 営住宅の優先枠こそ、子ども 家賃が一番の負担であり、 ひとり親家庭にとって住宅 市

等自立促進計画の中で、 策定した母子家庭・父子家庭 加えようとしている。 市営住宅の対象に父子世帯も の拡充のため、母子世帯向け くないとある。 な困難に直面することが少な 市民生活部長 である。今後の対応は ,親家庭では日常生活で様々 平成25年2月 そこで、支援 ひと

ことも検討していきたい。 なお、現在は17戸の設定だ 応募状況により、 ふやす

AIDBANG 奈良市写真美術館

常勤の館長配置で達成を 写真美術館の入館目標 由民主党 植村 佳史

問 館長が不在、また学芸員も休 長は改善策があると言うが の入館者数減少について、 不安な部分もある。 展開を考えていくことは少し 職中の状況で、今後の新しい 標を達成するためには、 える余裕があるとは思えない。 ていて、多忙な中、対策を行 **、館長を配置すべきでは。** 市長が言う計画を実行し目 入江泰吉記念写真美術館 写真美術館は、常勤の 副市長が館長職を兼ね 常勤 市

> 市長 は。

自動償還方式が一定の

現物給付方式を実現すべきで を生んでいるとの声があるが、 負担で、受診をためらう事態

とは予測できるが、明確な数 受診抑制につながっているこ

りと検討して具体的な対策を 営に意味を成すのか、 今後どういった形が館の運 しっか

になっていないかを見極める

検討していきたい。

すべき人が受診できない状況 字は把握できていない。受診

常勤の館長が不在の写真美術館(高畑町) て、 において、県下、 議論・協議を進めていきたい ろえて課題を抽出し、県に対 して申し入れる等、 県の福祉医療都市協議会 現物給付方式につい 足並みをそ 具体的に

講じていきたい。

本に親しむ子どもを 読書通帳」の導入で 公明党 森岡 弘之

導入を前向きに検討しては。 力ある図書館づくりのため、 が少しずつ広がっている。魅 本に親しむ子どもをふや 全国で「読書通帳



窓口で支払う必要がある。

自動償還方式で、いったん

子育て世帯にとって大きな

は問

現在、

子ども医療費助成

日本共産党 北村 拓哉子ども医療費を現物給付に

受診抑制生む償還払い

楽しく読書の記録「読書通帳」(八尾市立八尾図書館)

館では、個人情報保護のため、 のである。これまで公共図書 日など読書履歴を記録するも 読んだ本のタイトルや読んだ 教育総務部長 読書通帳は、

告されている。 りつつあり、一定の成果も報 読書通帳の導入が各地で広ま む楽しさを知ってもらうため、 にデータを削除していた。し 貸し出し資料の返却後、直 に、読書意欲を高め、 かし近年、小・中学生を中心 本を読

査研究を進めていきたい。 今後、先行事例を参考に調

改革新政会 魅力ある園づくりへ ノウハウを 雄

ウを活用する考えは。 する際、民間事業者のノウハ では3%しか減少していない。 年間で40%減少したが、私立 市立幼稚園をこども園に再編 市立幼稚園の5歳児は10

検討を行っていきたい 子ども未来部長 の効率化の観点からも制度 て検討を進めるため、平成26 ウハウを活用することを視野 私立幼稚園の教育・保育のノ ども園での幼児教育の保育と の取り組みは、市が目指すこ 定委員会を設置し、行政経営 仮称)幼保施設運営事業者選 に、具体的な民間活用につい 方向性が同じである。 幼保再編を進めるに当たり、 外部有識者における(私立幼稚園

連合会未加入組織にも 自主防災・防犯組織交付金 日本共産党 山 本

の自治会等が、自主防災・防 地区自治連合会に未加入 むね小学校区で結成された組 組織活動交付金の交付対象は、 も、自主防災・防犯組織活動 犯組織を作って活動していて 織としている。 地区自治連合会を中心におお 交付金は交付されない。地域 の実情に応じ交付すべきでは。 危機管理監ー自主防災・防犯

性や事情等は推察するが、未要があることから、地域の特 らえるよう、働きかけていく。 防災・防犯組織に加入しても 加入の自治会等には市の自主 治連合会と密接に連携する必 自主防災・防犯活動は、 災害時を問わず、地区自 平

地場産業の育成を ふるさと応援寄附 公明党 伊藤

剛

記念品として「幻のラムネ」 生駒市がふるさと納税の 殺到した。 を設定したところ、希望者が 生駒市がふるさと納税の

らの採用が、販売促進と寄附 の増加につながるのでは。 市にも特産品は多く、 これ 給食の実施が遅れることも

(人) 25

準備を整えている。

での給食を順次実施したい。 予想されるが、全ての中学校

がある。 ら寄附者へ贈呈している。 物用のお菓子を平成25年度か 市町村は寄附件数が多い傾向 高価な特産品を贈呈している 財務部長 市では大和茶と土産 他市町村の例でも、

更に寄附金の増加につながる と特産品の販売促進となり、 よう、関連部署との連携を図 することで、地場産業の宣伝 検討していきたい。 特産品を特典に追加

中学校給食の早期開始へ 国庫補助の要請を 階戸 幸

問 中学校給食は が厳しい市にとって、 金が得られなかったと聞く。 に係る学校施設環境改善交付 いた中学校5校の給食室建設 の建設は難しいのでは。 国庫補助が無ければ、 中学校給食は市の重要な 国に申請して

()

年

あればすぐに入札事務に移れ るとともに、交付金の内定が 県と連携して国へ強く要望す 庫補助を活用しているので、 財源の大部分に起債や国 中学校の給食室建設

第1回議会報告会

覧いただきました。 ネットによりライブ中継し、 め81人の参加がありました。また、インター 場への誘導、受け付け等を行い、市民を始 棟大会議室において、議会基本条例の制定 議員39人全員が参加して、 5月16日金曜日午後7時から、 初めての議会報告会を開催しました。 多くの人にご 会場設営や会 市役所西

幸

月定例会での審査状況等を報告し、第2部 報告会は2部構成で実施し、第1部は3

ては、 市長 6月23日、 対する要望等につい 参加者9人から質問や意見があり、 報告書を添えて、 へ申し入れまし 議会で検証の 議長から

告書については、 ただけます。 ームページでご覧い 報告会の模様や報 ホ





める請願書について

取り下げを承認

しました。

協議の場」

設置を求

住宅住民と行政との

市営住宅の地元市営

会に付託していた「

12月定例会に提出

市民環境委員

議会報告会でのアンケート結果 部抜粋)

ました。以下はその内訳です。参加者から、57の回答があり

20 15 10 5 20代 30代 40代 50代 60代 70以上 (報告内容について) 18% 56% 26% よく分かった ■ 分からなかった 回答なし 《今後の参加について) 0% 3% -2% 26% ■ 必ず参加する ■ 都合が良ければ 69% あまり参加したいと 思わない 参加しない わからない

全国市議会議長会 5人に表彰状

開かれた第90回全国 会において、次の5 市議会議長会定期総 人が表彰を受けまし 5月28日、東京で

議員10年以上表彰 浅川 中西吉日出議員 昌弘議員 教次議員 拓哉議員 仁議員

請

で参加者と意見交換を行いました。

願

議案等の審議結果とその賛否

○: 賛成 ×: 反対 -: 欠席

		採	会派名(一			名(一部	一部略称)		無 所 属			属	
	件名		決結	奈 良		自由民	日本共産党	公明	改革新政会	柿本	酒井	上原	松石
			和果	未来		由民主党	産党	党		元気	孝江	雋	聖一
4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		木				-						
予算	平成 26 年度一般会計補正予算		可決					全会一致					
	手数料条例の一部改正		可決					全会一致					
	市税条例等の一部改正		可決	0		0	×	0	0	0	0	0	0
	市立保育所設置条例の一部改正		可決	0		0	×	0	0	0	0	0	0
条	市立応急診療所条例の一部改正		可決				_	全会一致	_	_			_
例	個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れ 活動法人の基準、手続等に関する条例の一部改正	る特定非営利	可決					全会一致					
	市営住宅条例の一部改正		可決					全会一致					
	改良住宅条例の一部改正		可決					全会一致					
	火災予防条例の一部改正		可決		_	_		全会一致		_	_	_	_
	市長専決処分の報告及び承認を求めること 2件		承認	認 全会一致									
7	XX Z XX (IIIX V - X IIX T - II)		同意	全会一致									
の他	で 工事請負契約の一部変更(JR奈良駅東口駅前広場及び市道中部第626号線整備工事)		同意	全会一致									
	住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法3件		可決	全会一致									
人	人権擁護委員の候補者の推薦(北森 茂子氏)		同意	全会一致									
人事案件	事 繁 監査委員の選任(山口 誠氏)		同意	全会一致									
17	監査委員の選任(松石 聖一氏)		同意	全会一致									
•	議会選挙												
議長	の選挙	土田 敏朗氏	-	得票数 土田 敏朗氏 23 票 中西吉日出氏 16 票									
	長の選挙	東久保耕也氏	医半沙	得票数	東久係	尽耕也 且	€23票 □	山口 裕司氏	: 16 票				
	▶議会推薦 委員会委員の推薦(今西 正延氏、北 良晃氏、ハ	VIII = = - e.											
高杉	美根子氏)	1.7川 正一氏、	可決					全会一致					
	▶動 議	日争	Et VL					AA **					
北朝鮮による日本人拉致問題等の早期解決を求める意見書 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境		可決											
整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書 微小粒子物質(PM 2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見		可決	全会一致										
書		可決											
食の安全・安心の確立を求める意見書		可決											
請す	外傷性脳損傷にかかわる周知及び労災認定基準の る意見書	以正などを要	可決					全会一致					
取り	調べの可視化実現を求める意見書		可決					全会一致					
鳥獣	の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見	書	可決										
「手詰	括言語法」制定を求める意見書		可決					全会一致					

(会派所属議員名)

会 派 名 議員数		所 属 議 員	名
奈良未来の会8	森田 一成 松下 幸治	道端 孝治 今西 正延 鍵田美智子	浅川 仁 三浦 教次 中西吉日出
自由民主党奈良市議会議員団 8	植村 佳史 太田 晃司	八尾 俊宏 山本 憲宥 東久保耕也	北 良晃 土田 敏朗 松田 末作
日本共産党奈良市会議員団 7	北村 拓哉 山本 直子	白川健太郎 小川 正一 井上 昌弘	松岡 克彦 山口 裕司
公明党奈良市議会議員団 7	山中 益敏 九里 雄二	藤田 幸代 宮池 明 伊藤 剛	森岡 弘之 高杉美根子
改革新政会5	山口 誠 階戸 幸一	横井 雄一 内藤 智司 松村 和夫	

印刷: 関西美術印刷株式会社